



## 会社方針

# 心理的安全性を担保できる職場風土づくり

「誠実で健全な職場風土づくり」を会社方針テーマに掲げ、全職場で安全・品質・コミュニケーションにかかる風土指標改善を目指しています。

多様な人財が協働・共創しながら生産性を高め、いきいき働き続けるために「**心理的安全性**」を担保できる職場風土が必要です。従業員の本音を読み解いて職場の特性を評価し、リスクを把握したうえで「**明るく・風通しのよい・安心して働ける職場**」づくりを推進します。

**(1)正しいこと、ダメなことの理解浸透** (含、ハラスメント撲滅)

**(2)コミュニケーション活性化**

の2本柱の取り組みを通じ、従業員の満足度向上を図ります。

重点的に取り組んでいるのは下記4点です。

- ① **人間力OC※研修の継続実施**・・・「知識」の付与
- ② **安全考動館研修**(「凡事徹底」で紹介)・・・「意識」の付与
- ③ **ライン稼働を止めて、TMKタイム・安全・品質活動**・・・「機会」の付与
- ④ **各種アンケート分析・評価・活用**・・・「行動」実践状況の確認

＜人間力OC研修(※OC:思いやりコミュニケーション)の内容＞

- ・無意識の思い込みと些細ないら立ち
- ・心理的安全性、主体性、相手の話を聞く
- ・相互感謝、相互信頼

＜職場風土づくり推進計画2024年＞

| 観点                  | 課題                | 実施事項                                     |
|---------------------|-------------------|--|
| (1)正しいこと、ダメなことの理解浸透 | ①正しいこと、ダメなことの全員理解 | ・再整理・展開<br>▼意識：価値観<br>▼知識：法令・ルール         |
|                     | ②ルール等、無理なく運用      | ・ルール・仕組みの実態確認<br>・人財固定配置の課題確認            |
|                     | ③あんどんの紐を引く        |  |
| (2)コミュニケーション活性化     | ①たて               | ・時間確保<br>▼TMKタイム<br>▼安全・品質活動             |
|                     | ②よこ・ななめ           | ・既存の場<br>▼労使<br>▼インフォーマル活動<br>・職場サポーター配置 |

＜各種アンケート＞

| 項目         | 対象 | 内容                 |
|------------|----|--------------------|
| 職場づくりアンケート | 全員 | 職場の強み・改善すべき課題を見える化 |
| ストレス調査     | 全員 | ストレス程度を把握          |
| 人間力ヒアリング   | 職制 | 360度評価             |